

西脇市立西脇病院改革プラン評価

令和3年10月

I 項目別推進状況に係る評価（令和2年度実績）

【委員評価】◎：際立った成果 ○：概ね計画どおり △：要努力

| 事 項           | 取組項目                     | 委員1 | 委員2 | 委員3 | 委員4 | 委員5 | 委員6 | 自己評価 |
|---------------|--------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 1 基本事項        | (1) 今後果たすべき役割            | ◎   | ◎   | ○   | ○   | ◎   | ○   | A    |
|               | (2) 一般会計繰出金              | ◎   | ○   | ○   | ○   | ◎   | ○   | A    |
|               | (3) 病院と地域との連携            | ◎   | ◎   | ◎   | ◎   | ◎   | ◎   | A    |
| 2 医療の質の向上     | (1) がん治療の医療体制の構築         | ○   | ○   | △   | ○   | △   | ○   | C    |
|               | (2) 脳卒中の病病連携体制の構築        | ○   | ◎   | ○   | ○   | ○   | ○   | B    |
|               | (3) 幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築 | ◎   | ○   | ○   | ○   | ◎   | ○   | A    |
|               | (4) 資格等取得による人材育成         | ◎   | ○   | ○   | ◎   | ◎   | ○   | A    |
| 3 経営資源の強化     | (1) 入院収益の確保              | ○   | ◎   | ○   | ○   | ○   | ○   | B    |
|               | (2) 外来収益の確保              | ○   | ◎   | ○   | ○   | ○   | ○   | B    |
|               | (3) その他収益の確保             | ○   | ◎   | △   | ○   | ○   | ○   | B    |
|               | (4) 医療技術部門の取組            | ○   | ◎   | ○   | ○   | ○   | ○   | B    |
|               | (5) 地域連携への取組             | ◎   | ◎   | ○   | ○   | ◎   | ○   | A    |
|               | (6) その他の取組               | ◎   | ○   | ○   | ◎   | ◎   | ○   | A    |
| 4 職員の確保と意欲の向上 | (1) 医師確保                 | ◎   | ○   | ○   | ○   | ◎   | ○   | A    |
|               | (2) 看護師確保                | ○   | ○   | △   | ○   | ○   | ○   | B    |
|               | (3) 職員の意欲向上              | ◎   | ○   | ○   | ◎   | ◎   | ○   | A    |
| 5 再編・ネットワーク化  | (1) 再編・ネットワーク化           | ◎   | ○   | ○   | ○   | ◎   | ○   | A    |

【自己評価】 A：実績>目標 B：目標>実績>前年 C：目標・前年>実績

## II 評価等のコメント

|     |   |
|-----|---|
| 委員1 | <p>◎病院会計も健全である。償却資産の算出は修正が必要である。</p> <p>◎産科診療の地域間での協力体制がのぞまれる。</p> <p>◎外来患者の確保に努力が必要と思われる。</p> <p>◎看護師、その他の医療スタッフの継続的雇用維持に努力が必要と思われる。</p>   |
| 委員2 | <p>R2年度は、コロナウイルス感染症の拡大の中で、病院機能を維持するための感染症対策、感染患者への対応に労力を割く必要があったこと、また、外来患者数が減るなどの患者行動に変化があったことを考慮する必要がある、その意味で、年度評価において、単純に計画対比で評価することの合理性は低かったと言わざるを得ません。</p> <p>コロナウイルス感染症の影響を考慮すると、基本的な病院機能を維持し、入院患者数、病床稼働率の減少幅が小さかったことは、高く評価できると思います。また、がん、脳卒中、糖尿病の重要な診療分野の治療実績への影響は小さく、地域の中核病院としての機能の高さが改めて明らかになったと思います。非常事態といえる中で、質と病院経営の両立を実現できた背景には、職員の方々のモチベーションの高さがあったと思われます。</p> <p>今後の課題としては、アフターコロナにおける地域の医療ニーズにこたえるため、外来患者数、入院患者数の減少がどの診療科、治療で生じているかを分析し、構造的な変化が生じている部分については、医療資源の再配分の必要性を検討する必要があります。その際には、緩和ケアなどの医療ニーズも検討する必要があると思います。</p> <p>また、病院の持続可能性を高めるうえで、職員の満足度は非常に重要であり、職員のモチベーションのさらなる向上を実現するため、職員の満足度の源泉に目を向け、職場、治療環境の改善投資についても検討する必要があると思います。</p> |
| 委員3 | <p>コロナ禍にもかかわらず、外来患者の減少を最小限に抑え、医師会との連携、発熱トリアージ外来の設置、コロナ患者の受け入れ、さらには院内でコロナ患者を出さなかった感染症コントロールなど、十分な運営が出来ていたと考えます。松尾先生がおっしゃっていたように、ポストコロナでの外来患者の動きを予想分析して、対応に遅れがないようにする必要があると考えます。</p>  |
| 委員4 | <p>コロナ対策に大変な中、頑張ってくださいに感謝です。会議で述べさせていただいた薬剤師さんの病棟業務には、まだまだ課題があるのでは、と思います。医師、看護師の確保については、とても努力されたのだと思いますが、薬剤師さんや検査の方など、病院を支えてくださる他の職種の人材確保と業務内容にも力を注いでいただきたい、と願います。西脇病院で働きたい！そんなふうに思っただけだと、ますます、病院の魅力がUPするのではないのでしょうか。</p>   |
| 委員5 | <p>よくがんばっていらっしゃると思います。ただ、今後、長期的な国レベルの財政難が市の財政に悪い影響を及ぼす可能性を考えると、相当、長期的視野での経営判断が必要かと存じます。</p>   |
| 委員6 | <p>医師会さんとの連携が順調です。中核病院として、ますます役割が重要になってくると思います。人口が減少する中で、収益を確保していくことは、難しいところがあると思いますが、基本計画に基づいて、経常損益とキャッシュフローがプラスになるように、積極的な取り組みを行っていただきたいと思います。</p>  |